



相対性理論は間違っている!?

アポロは月に行かなかった!?

世の中には一見突飛なこうした発言が、テレビ番組や書店ではしばしば見られます。

なぜこうした言説が存在するのでしょうか?

こうした疑問を宇宙物理学者の松田先生にお尋ねします。

『相対性理論は間違っているか?』

— 疑似科学、思い込みの科学 —

神戸大学理学部名誉教授 松田 卓也 先生

6月3日(土) 13:30 - 15:00

北陸先端科学技術大学院大学 国際交流会館 第1・第2会議室

対象: 本学学生・中学生・高校生・その他地域の方々

主催: 北陸先端科学技術大学院大学 科学技術開発戦略センター

お問い合わせ: 科学技術開発戦略センター Tel: 0761-51-1839 / e-mail: coe-secr@jaist.ac.jp



松田 卓也 (まつだ たくや)

神戸大学名誉教授 Japan Sceptics会長
宇宙物理学者

宇宙気体力学の数値シミュレーション、時間論、回転流体力学等の研究を専門分野とする一方、疑似科学批判、ハードSF研究において科学と社会の橋渡しに力を尽くされている。主な著書に「これからの宇宙論」(講談社ブルーバックス)、「正負のユートピア」(岩波書店)、「相対論の正しい間違え方」(丸善)他多数。